



# 違憲の戦争法! 許さない! 廃止まであきらめないぞ!



9・23 東京 代々木公園

山口教授は講演で「60年安保では、戦争リーダーであった岸首相の体現するものに感覚的嫌悪感があった。安保は通ったが改憲は棚上げ、岸は退陣、安倍はその無念さを相続している。安倍の野望さは、立憲主義否定、憲法98条の最高法規否定で近代国家の否定だ」「デモをやっても押し切ら

## 自由・権利は不断の努力

参院での審議が山場を前に9月12日、岡山市内では山口二郎・法大教授の「安保法制の違憲性を問う」と題する講演会があり会場溢れる500名が参加、引き続きパレードに合流1千名が桃太郎大通りを駆逐して、「戦争法廃案」を訴えた。

## 9・12ストップ戦争法 総がかり行動・岡山

9月23日、東京・代々木公園に全国から2万5千人が結集し、「さようなら戦争 全国集会」が開催された。国会において手続きを無視した「戦争法案」の強行採決への抗議とあわせて、会場を埋め尽くした市民は怒り、打ち震えていた。連日の「国会前抗議行動」の疲れも脱原中での参加にもかかわらず、参加者は「戦争反対も高らかにうたった。安倍政権から民主主義を取り戻そう」と、国会前抗議行動の中で不当に身柄を拘束された仲間へ20名逮捕、9/24現在6名拘留中(への支援を呼びかける発言もあり、注目を集めた。沖繩の辺野古新基地阻止行動等とも連体し、「不当弾圧」を許さない意思表示の重要性も確認された。「表参道コース」と「渋谷コース」の二手に分かれ、シルバーク最終日に街へと繰り出した市民らに力強いアピールを行った。(報告:宮原)

平和や核廃絶への想いがより強くなったように感じる。分科会では、実際の被爆者の証言や、平和を目指す取り組みの話や、その中で原爆の悲惨さを知ると同時に



9・12 総がかり・岡山 講演会

れるだけ、という声もあるが、憲法12条で自由及び権利は国民の不断の努力による保持を謳っている。安倍政権は民意の力で追い詰められている。沖繩では辺野古埋め立てに3度のノーを示し、残業代ゼロ法案もできなかった。市民運動の見えない力だ。国民が目覚めたことは大きな力だ。明るい未来を悲観しない」と力強い口調で決意を述べた(分析事務局)

戦後70年が経過、体験者が少なくなつた今、若い人が政治に関心をもち、自身の問題として捉えていくことが必要と感じた。(報告:学生S)

平和の大切さを伝えていくことが重要だと気付いた。また、青年交流会では戦場ジャーナリストの講演を聞き他の参加者と意見交換、これまで「戦争はいけない」「集団的自衛権は危ない」と漠然とは分かっていても、何が問題など深く理解できずにいた講演を聞いて、イラク戦争が国連憲章違反や安保法制が平和的生存権の否定であることなど、本質的なことを学び他の参加者とも意見交換、少し自信がついたように思う。

社会規範の根幹を揺るがすものといつても過言ではない。最近でも耐震ゴム性能やトップ企業の会計処理のこまかしまで事欠かないのはなぜか。グローバルな競争利潤追求の極み人間をしてここまで追いつめているのか。▼小さなウソより大きなウソと言ったのはナチスだったが、ウソもここまでとは、というのが「大量破壊兵器あるあるイラク侵攻」だ。小泉政権はいち早く「全面支持」し「自衛隊の行くところ非戦闘地域」と派遣したが、直接にイラクで、殺し、殺されることにな

「新報」読者会  
10月13日第2火・18時  
弓之町「時事問題懇話会」  
※聞きたい・話したい人歓迎  
いずれも岡山社会文化会館

- ### 9月の県連合主な活動日誌
- 9/5 日米共同訓練反対 日本原集会
  - 9/6 さよなら原発全国集会・京都(福島5区・井原支部)
  - 9/9 社民党・4党共同アピール(駅前)
  - 9/10 党中国ブロック総会・交流会
  - 9/12 ストップ戦争法・総がかり行動岡山
  - 9/14 15・16 総がかり行動
  - 9/17 総がかり行動
  - 9/18 戦争法案委員会強行採決・抗議座込み 17:30戦争法案阻止・総がかり行動 19:00 岡山駅前・国会ライブ中継
  - 9/19 総がかり行動
  - 9/21 戦争法廃案! 街宣(4区・倉敷)
  - 9/22-23 同 街宣(1・2区 岡山)

かつたのは幸いと言うべきか。現地は更に混乱を深めている。▼憲法学者がこぞって違憲と断じた戦争法案が強行採決された。安倍政権が、命と暮らしを守るためとした戦争法の「存立事態」のウソが次々と明らかになされたが、数の力で「いましかない」と憲法を後ろに追いやる暴挙にた▼国会開会の会見で安倍首相は、世代・職業・立場を越えた廃案の広がりに「戦争法レットレール貼り」と執拗にこだわり、正面からの真理にいらだちを隠せない。今も、憲法9条は厳然と存在し、反撃の根拠となる。「アベ政治を許さない」の声は止まることはない。(の)